

令和4年度 第2回学校関係者評価委員会議事録

令和5年3月30日

| | | |
|-----|--------|-------------------------|
| 委員： | 谷一 勝信 | (七尾市役所 健康福祉部福祉課 課長) |
| | 津田 博美 | (社会福祉法人 七尾市社会福祉協議会 会長) |
| | 中谷 勝巳 | (在学生保護者・後援会 会長) |
| | 大矢 陽介 | (はまなす園 特別養護老人ホーム 理学卒業生) |
| | 岩島 誠 | (公立能登総合病院 理学卒業生) |
| | 沖崎 孝裕 | (市立輪島病院 作学卒業生) |
| | 皆川 直樹 | (津幡町消防署 救命卒業生) |
| | 村田 敏子 | (特別養護老人ホーム 鹿寿苑 介護卒業生) |
| | 由久保 弘明 | (国際医療福祉専門学校七尾校 学校長) |
| | 大角 幸治 | (国際医療福祉専門学校七尾校 理学療法学科) |
| | 古川 慎太郎 | (国際医療福祉専門学校七尾校 救急救命学科) |
| | 花田 真維子 | (国際医療福祉専門学校七尾校 介護福祉学科) |

議事内容

1. コロナ禍における学校行事および取り組み活動・成果報告
2. 各学科の報告について
3. 学生募集と成果 (令和4年度入学見込み者数など)

1. コロナ禍における学校行事および取り組み活動・成果報告

昨年度と同様に中止・変更となった行事や活動内容は次のとおりである。

① 1年次および2年次の保護者オリエンテーション

対面型 ⇒ 電話およびオンライン面談へ変更し実施

② 県内の各種専門学校が一同に集まったの球技大会の中止

③ 介護施設等におけるボランティア活動の中止

④ 認知症カフェへの参加中止

⑤ 学校祭は規模を縮小して実施

⑥ 卒業式は卒業生と保護者、教職員のみで実施予定

なお、講義及び学内における実習系は感染対策を十分に行った状況下で通常通り実施した。また、濃厚接触者対応や大雪などの天候不良時により登校が制限された学生に対してはオンラインでの対応を行い、欠席とならないよう配慮し実施した。

2. 各学科の報告について

【理学療法学科】

① 各学年の在籍者数（4月時点）と進級予定者数（3月時点）／卒業生数について

| | 在籍者数（4月時点） | 進級予定者（3月時点） |
|-----|--|-------------|
| 1年生 | 23名（3名が退学） *留年・退学の3名は学業不振によるもの。基礎学力や社会性が低いことが理由 | 20名 |
| 2年生 | 13名（1名が休学） *精神不安定なため療養中 | 12名 |
| 3年生 | 17名 | 17名（卒業生） |

② 国家試験自己採点結果による合格見込数と就職内定状況について

受験者数 13名 (4名は未受験：出願判定試験の基準を満たさ
なかった為)

合格見込数 13名/13名 【100.0%】

就職内定状況 10名/13名 【76.9%】

*合格見込者の内、3名は現在就活中

*未受験4名の進路は3名科目等履修生となる予定

*今年度も前年度に引き続き国家試験前の3週間を感染対策として完全遠隔授業として取り組み、全員の受験が可能であった。

*例年よりも実地問題対策にかける時間数を40コマ以上に増やして実施した結果、得点率の平均が約70% (200点/280点) であり、一定の効果があったと思われる。Out put する機会を多くして対策した結果と思われる。よって、在学生の1年生・2年生には、臨床推論を中心とした考えを Out put する環境を学内でいかにして提供し、問題解決能力をアップさせる指導が必要である。

③ 臨床実習関連

- ・臨床実習指導者会議は昨年度と同様にオンラインによる開催
- ・3年生の総合臨床実習(8週間で2回)は、コロナ禍により臨床実習受け入れを断る施設が数件あったが、他施設での受け入れを調整した結果、ほぼ計画とおり実施できた。
- ・冬季の2年次臨床評価実習(4週間)は例年、成人式の1週間後から開始とされていたが、感染対策として式典から2週間の期間を空けてからの開始となるよう実習時期を変更して実施した。今年度は2月実施を3月へ変更し実習を行った。1年次臨床見学実習(1週間)においても実施時期が例年の2月末を3月上旬に変更し、実施した。

【救急救命学科】

① 各学年の在籍者数と進級予定者数／卒業生数について

| | | |
|----------|-----|---------------------|
| 1年生：在籍者数 | 15名 | (2名退学、1名消防就職) |
| 進級予定者数 | 12名 | |
| 2年生：在籍者数 | 18名 | |
| 進級予定者数 | 17名 | (1名休学→令和5年度前期に復学予定) |
| 3年生：在籍者数 | 13名 | |
| 卒業生数 | 13名 | |

② 国家試験自己採点結果による合格見込数と就職内定状況について

| | | |
|--------|---------|---------|
| 受験者数 | 13名 | |
| 合格見込数 | 13名／13名 | (100%) |
| 就職内定状況 | 10名／13名 | (87.5%) |

内訳：消防8名、自衛隊1名、一般企業1名

3名は次年度公務員試験受験予定

*今年度は5月～7月にかけて公務員対策講座として東京アカデミーに22回講師依頼をして実施した。公務員試験で早い日程では6月中にあるため、次年度からは2年次後期(1月頃)から公務員試験対策を実施する計画で検討している。公務員試験の勉強だけではなく、体力錬成も視野にいれての指導も充実させたいと考えている。

*救急救命士国家試験対策として今年度はグループ学習を取り入れて実施した。その他、集中講義を数回実施、基礎知識を確認するための穴埋め問題資料を作成し、追い込み資料として配付して対応した。例年、公務員試験が落ち着く10月以降から国家試験対策を本格化させたが、就職内定による気の緩みを持つ学生も少なからずいるため、3年次の一年間とおして国家試験対策への意識を持たす必要があると感じている。今後の対策として3年次前期からも国家試験を意識した講義や小テストの実施、模擬試験等をおこなうことで強化していきたいと考える。

*例年、姉妹校3校合同による模擬試験を2回実施している。3校の中で学生の

順位および到達状況を把握することができるため、その都度の学習指導の指標となるため、今後も継続して実施していく予定である。

毎年 J E S A (救急救命士施設協議会)の全国模試を中心に実施しているが、その他の業者模試も今後検討したいと考えている。各時期の到達状況を客観的に比較できる環境を整えることで、学生にとって良い刺激や目標設定の手助けをしていきたい。

③今年度コロナにより中止となった救急関連のものについて報告

<1年生>

- ・大阪千里メディカルラリー スタッフ負傷者役参加
- ・能登和倉万葉の里マラソン(救護班、AED隊)として参加
- ・金沢マラソン(救護班、AED隊)として参加
- ・和倉マラソン(救護班、AED隊)として参加

<2年生>

- ・ライフセービング体験(福井県若狭和田)(8月)
- ・金沢マラソン(救護班、AED隊)として参加
- ・和倉マラソン(救護班、AED隊)として参加
- ・西日本学生選手権

<3年生>

- ・石川県立中央病院でFAST(エコー)
- ・各消防および3次救急病院におけるトリアージ訓練等

以上の多くの行事が中止となった。現場を知らない学生にとって、救急関連行事は、臨床経験となり、同時にモチベーションアップにも繋がる重要な役割を担っているだけに、参加できなかったことは非常に残念であった。

今後は状況が整えば、事前に授業内で応急手当や救護活動のシミュレーションをとおして準備し、実際に実施できる環境を提供できればと考えている。

④臨地実習関連 *実施内容は以下の通り

| | | | | |
|-----|-----|-----------|--|--------------------|
| 消防系 | 1年次 | 救急車同乗見学実習 | 令和5年1月30日～2月10日の期間内 | 平日の日勤帯 5日間実施 |
| | 2年次 | 救急車同乗体験実習 | 令和4年6月20日～24日 | 平日の日勤帯 5日間実施 |
| 病院系 | 2年次 | 臨床見学実習 | 令和4年11月7日～18日の期間内 令和5年1月30日～2月10日の期間内 | 平日5日間実施 平日5日間実施 |
| | 3年次 | 臨床体験実習 | 令和4年11月28日～12月16日 | 平日15日間実施 |

*昨年に引き続きのコロナ禍における臨床（病院、消防）実習施設の受け入れ条件として以下の内容があった。

実習開始前の2週間の行動履歴や健康管理表の提出、誓約書への同意
消防においては感染対策グッズ（防護服、ゴーグル等）の準備

【介護福祉学科】

① 各学年の在籍者数と進級予定者数／卒業生数について

1年生：在籍者数 5名

進級予定者数 5名

2年生：在籍者数 6名

卒業生数 6名

② 国家試験自己採点結果による合格見込数と就職内定状況について

受験者数 6名

合格見込数 6名／6名 (100.0%)

就職内定状況 5名／6名 (83.3%)

③ 実習関連、授産施設への見学および交流、施設見学

実習は、コロナの影響で学生の感染や施設側の感染などがあり、実習中断や停止は見られたものの、全学生が実習を開始することができた。実習開始前にコロナ感染の陰性証明書を持参することを取り決めとなった。

施設見学は障害支援施設のみとなった。認知症カフェ等の参加は今年もできなかったが、実習中に体験できる機会も見受けられた。

④ 留学生の受け入れ

今年度の受け入れもなく、現在留学生の在籍はなし。

⑤ 新カリキュラム対応

今年度で新カリキュラム2年目となり、国家試験も新カリキュラムでの試験問題となった。

3. 学生募集と成果（令和5年度入学見込み者数など）

☆学生募集と成果

【入学見込み者数】

2023年度入学者見込み数（PT：24名 EMT：9名 計：33名）

2022年度入学者数（PT：22名 EMT：15名 CW：6名 計43名）

現時点で入学見込者は33名である。介護福祉学科を募集停止としたこともあり、昨年より総数で10名減少した。

今年度も新型コロナウイルスの影響などもあり、募集動向が非常に読みづらい状況であった。また高校訪問については資料請求者等を中心に行った。ガイダンスについてはリクルートを中心に募集活動を行う方針であったが、さんぼう、ライセンスアカデミーのガイダンスも徐々に入れていった。

出願者数については、理学療法学科は昨年より2名増加した。しかし、救急救命学

科は金沢の北信越柔整専門学校が救急救命学科を開設したことから15名から9名と減少した。来年度については救急救命学科の施策について検討していく必要がある。高校訪問エリアを石川県と富山県を中心に、入学実績のある福井県、滋賀県、長野県、岐阜県も訪問していくこととする。

【資料請求者数の動向】

2019年10月よりリクルート社が運営するスタディサプリ（ネット媒体）と全国の高校生に配布される進学辞典掲載。昨年より資料請求がわずかに増加している。

*参考 資料請求者数 昨年度：約 409 件、 今年度：約 417 件

【オープンキャンパス】

今年度は対面式のオープンキャンパスを積極的に実施した。

オープンキャンパス参加者の推移

| | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|-------|-----------|--------|--------|
| 4月 | 中止 | 4名 | 2名 |
| 5月 | 中止 | 1名 | 5名 |
| 6月 | 7名 | 3名 | 5名 |
| 7月1回目 | 13名 | 14名 | 8名 |
| 2回目 | | | 9名 |
| 8月1回目 | 6名 | 8名 | 8名 |
| 2回目 | 12名 | 14名 | 15名 |
| 3回目 | 7名 | 5名 | 4名 |
| 4回目 | 4名 | 4名 | |
| 9月 | 14名(2回開催) | 6名 | 6名 |
| 10月 | 3名 | 7名 | 2名 |
| 11月 | 2名 | 4名 | 3名 |
| 12月 | 1名 | | 2名 |

| | | | |
|----|------------|------------|------------|
| 1月 | | 5名 | 1名 |
| 2月 | | | |
| 3月 | 4名 | 4名 | 1名 |
| 総計 | 73名 | 79名 | 71名 |

*オープンキャンパス参加者は今年度より介護福祉科の参加がないため、総数は8名減少した。

【高校ガイダンスと学校説明会】

今年度より、高校ガイダンスについては昨年度より積極的に参加する方針となり、さんぼうだけではなく、ライセンスアカデミーのガイダンスにも参加している。

《今年度のガイダンス・学校説明会参加状況》

| | | |
|---------------|-----------------------|---------------|
| 5月7日(土) | 七尾校学校説明会 | 1名 |
| 5月8日(日) | 七尾校学校説明会 | 1名 |
| 6月13日(月) | 高校内ガイダンス(鵬学園) | 3名 |
| 6月22日(水) | 七尾校学校見学会(穴水高校) | 18名 |
| 7月22日(金) | 高校内別説明会(氷見高校) | 2名 |
| 7月22日(金) | 高校内別説明会(伏木高校) | 2名 (保護者のみ) |
| 12月15日(木) | 滑川会場ガイダンス | 5名 |
| 12月26日(月) | 鹿西高等学校2年生対象進路ガイダンス | 2名 |
| 2023年2月13日(月) | 進路ガイダンス(鵬学園) | 2名 |
| 2023年2月11日(土) | 系統別説明会(能登高校) | 9名 |
| 2022年3月14日(火) | ライセンスナビゲーション2023 高岡会場 | 13名 |
| 合計 | | 58名 |

【来年度の方針】

来年度もリクルートを中心として募集活動を行うが、オープンキャンパスに関する学生指導を徹底する。

さんぽう及びライセンスアカデミーが企画するガイダンスに積極的に参加し、学生募集を行っていく。

以上